

城阪勝喜 経歴書

氏名 城阪勝喜 (しろさか かつき)
 所属クラブ 3R1Z 大阪港ライオンズクラブ
 生年月日 1951年3月10日
 自宅住所 〒659-0091 芦屋市東山町23-20
 レ・グランディア芦屋東山302
 勤務先 〒552-0011 大阪市港区南市岡2-10-17
 松栄ホールディングス(株) 代表取締役会長
 業務内容 不動産賃貸業・石油販売
 ライオン歴 1993年10月 入会
 1996～1997年度 クラブ幹事
 1999～2000年度 レオ・青少年指導委員
 2000～2001年度 クラブ会長
 2004～2005年度 3R1Zゾーン・チェアパーソン
 2010～2011年度 クラブ会長
 2011～2012年度 第2副地区ガバナー
 2012～2013年度 第1副地区ガバナー
 2013～2014年度 地区ガバナー
 2014～2015年度 335複合地区 ガバナー協議会議長
 前地区ガバナー・名誉顧問会議長
 2015～2016年度 GLTエリアリーダー (西日本)
 335複合地区 元ガバナー協議会議長
 元地区ガバナー・名誉顧問
 DGEグループリーダー
 2016～2017年度 GLTエリアリーダー (西日本)
 335複合地区 元ガバナー協議会議長
 元地区ガバナー・名誉顧問
 DGEグループリーダー
 2017～2018年度 GLT日本エリアリーダー
 335複合地区 元ガバナー協議会議長
 元地区ガバナー・名誉顧問
 DGEグループリーダー
 2018～2019年度 GLT日本エリアリーダー
 335複合地区 元ガバナー協議会議長
 元地区ガバナー・名誉顧問
 DGEグループリーダー
 2019～2020年度 GATエリアリーダー
 335複合地区 元ガバナー協議会議長
 元地区ガバナー・名誉顧問
 2020～2021年度 国際理事会アポインティ
 GATエリアリーダー
 335複合地区 元ガバナー協議会議長
 元地区ガバナー・名誉顧問
 2021～2022年度 元国際理事会アポインティ
 GATエリアリーダー
 335複合地区 元ガバナー協議会議長
 元地区ガバナー・名誉顧問
 2022～2023年度 元国際理事会アポインティ
 GAT日本全域リーダー (上半期)
 335複合地区 元ガバナー協議会議長
 元地区ガバナー・名誉顧問

受賞歴 2015～2016年度 国際会長賞 2017～2018年度 国際会長感謝状
 2016～2017年度 国際会長賞 2018～2019年度 国際会長感謝状
 2017～2018年度 国際会長賞 2019～2020年度 国際会長感謝状
 2018～2019年度 国際会長賞 2020～2021年度 国際会長感謝状
 MJF寄付 115回
 2011年 黄綬褒章
 2021年 旭日双光章



所 信 表 明

このたび、ライオンズクラブ国際協会の 2023～2025 年度国際理事に立候補することを決意しました。

国際協会が次の 100 年に向かって新たな一步を踏み出した今、思い起こすのは創設者メルビン・ジョーンズが残した「他人に尽くすことから始めるのでなければ、人生の喜びは成し遂げられない」という言葉です。その精神は「We Serve」のモットーとして世界中のライオンズ・メンバーに脈々と受け継がれ、地域や国の違いを超えて共に奉仕の灯をともし続けてきました。

日本では近年の社会・経済情勢の変化によりメンバー数が減少の一途をたどり、さらに新型コロナウイルス感染症の影響でクラブの奉仕活動も停滞を余儀なくされています。このままではいずれ「We Serve」の灯が消えかねないと憂慮しています。今こそ元気で魅力あるクラブを育み、奉仕の灯をいっそう明るく輝かせて、次の世代につなげなければなりません。その礎を築くため、私は国際理事に立候補する決意を固めました。

この 10 年間、次世代リーダー育成を始めとする様々な任務をいただき、力を尽くしてまいりました。また、2020～2021 年度には国際理事会アポインTEEとして多様な経験させていただきました。国際理事に就任することができたら、これらの経験を基に、特に次の点に取り組んでまいります。

1. 次世代を担うリーダーの発掘と育成

組織の強化・発展には視野の広い有能なリーダーの存在が欠かせません。クラブの活性化を図るには、新しい感性と力強いエネルギーを持つ若いリーダー、多様な視点を持つ女性リーダーが必要です。次世代を担うリーダーの発掘・育成を推進します。

2. 国際協会とクラブの意思疎通

国際理事会の情報を素早く日本のクラブに伝え、日本の意見を国際理事会に届けます。国際協会と地区、クラブのつながりを強化する環境整備に取り組みます。

3. 国際協会の発展のため

日本を含むオセアル地域選出の国際理事と協力し、国際協会の発展のためにオセアル地域がより重要な役割を担っていくことを目指します。また、山田實紘元国際会長に続き、日本が誇れる人物を国際会長として送り出すため力を尽くします。

国際理事として国際協会の発展に寄与し、オセアルそして日本のライオンズが抱える課題を一つひとつ解決して、その職責を果たす所存であります。皆様方のご指導とご鞭撻を切にお願いし、所信とさせていただきます。

2022 年 2 月 吉日

ライオンズクラブ国際協会 335-B 地区

3・4R1Z 大阪港ライオンズクラブ 城 阪 勝 喜